

図書館で調べよう！

～実践編～

「裁判員制度」



2009年5月21日に裁判員制度がスタートし、同年8月に最初の裁判員裁判が行われました。国民が裁判員として刑事裁判に参加し、有罪か無罪か、有罪ならどのような刑にするかを市民の目線で判断し、専門家の判事と共に決めることになったわけです。この裁判員制度が導入されたことにより、今まで遠いと思っていた司法の世界が身近なものになりつつあります。

とはいえ、裁判員候補者名簿に登載されたという通知が来るのを心配している人も多いでしょう。そこで裁判員制度や法律関係の資料の探し方を作りました。いつ自分が裁判員になってもいいように、心の準備をしてみたいはかがですか。

【凡例】

- ★ () 内は本の背についているラベル。置いてある場所を示しています。
- ★ ラベルに“R”がついている、または“館内”というシールが貼られている本は貸出できません。館内をご利用ください。
- ★ 貸出できない本でも、必要な部分のコピーはできます(1枚…10円)。

1 テーマについて調べるキーワード

手がかりとなるキーワードを集めることが、情報検索のポイントです。「あっ太君」(館内検索端末)でこれらのキーワードを使って検索していきます。一覧の中から見たい資料を選ぶと、場所や背ラベル、状態などがわかります。

裁判員・裁判員制度・裁判員法・裁判所・裁判官・検察官・
弁護士・刑事裁判・刑事訴訟法・判決・判例・刑罰・冤罪 など

2 入門的な情報源・テーマの理解

百科事典、専門事典、年鑑、白書などの参考資料を見て、本を探す前にテーマの基本的な情報を得ることで、より探しやすくなります。参考資料コーナーは2階にあります。

- * 『現代用語の基礎知識』自由国民社 (R031/ケ)
- * 『六法全書』有斐閣 (R320/ロ)
- * 『法令用語辞典』学陽書房 (R320/ホ)
- * 『裁判員のための法律用語&面白ゼミナール』法学書院 (320/フ)

3 キーワードにあった図書を探す

図書館の資料は、原則としてテーマごとに分類されて書架に並べてあります。
長野図書館の蔵書の中から、裁判員制度に関する資料の一部を紹介します。

【裁判員制度とは何かを調べる】

- 『10代のための裁判員裁判』旬報社 (Y327/シ)
- 『図解でわかる14歳から知る裁判員裁判』太田出版 (Y327/ス)
- 『あなたが変わる裁判員制度』同時代社 (327/ア)
- 『冤罪を生まないための裁判員裁判』日本加除出版 (327/コ)

【裁判員の体験談・シミュレーションを調べる】

- 『あなたも明日は裁判員！？』日本評論社 (327/ア) ←体験談
- 『エブリワン氏の「裁判員日記」』PHP研究所 (327/エ) ←シミュレーション

【裁判員制度に対する意見】

- 『裁判員裁判の現在』現代人文社 (327/サ)
- 『裁判員制度は本当に必要ですか？』花伝社 (327/オ)
- 『さらば、裁判員制度』ミネルヴァ書房 (327/ニ)

【裁判について調べる】

- 『現代の裁判』有斐閣 (327/ケ)
- 『裁判官が答える裁判のギモン』岩波書店 (327/サ)
- 『裁判傍聴ハンドブック』河出書房新社 (327/サ)

【犯罪について調べる】

- 『犯罪白書』(R326/ハ)
- 『警察白書』(R317/ケ)
- 『面白いほどよくわかる!犯罪心理学』西東社 (326/オ)

【刑罰について調べる】

- 『たのしい刑法 1~2』弘文堂 (326/タ/1~2)
- 『にゃんこ刑法』講談社 (326/イ)
- 『刑の重さは何で決まるのか』筑摩書房 (Y326/タ)

【法律について調べる】

- 『いちばんやさしい憲法入門』有斐閣 (323/イ)
- 『生活実用法律事典』自由国民社 (320/セ)
- 『隣り近所の法律知識』自由国民社 (320/ト)
- 『現行法規総覧』第一法規 (R320/ケ) ※2階官報行政コーナーにあります。

【判例を調べる】

『有斐閣判例六法』有斐閣 (320 /ユ)

『基本判例 1~50』第一法規 (R320~R366) ※2階官報行政コーナーにあります。

【法律に関わる職業について調べる】

『司法の現場で働きたい!』岩波書店 (Y322/シ)

『弁護士の仕事図鑑』中央経済社 (327/へ)

【裁判員が登場する小説】

『沈黙法廷』佐々木 譲/著 新潮社 (F/サ)

『坂の途中の家』角田 光代/著 朝日新聞出版 (F/カ)

『犯意』乃南アサ/Story 新潮社 (F/ノ)

4 新聞記事

新聞記事は一番ホットな情報です。長野図書館で所蔵している主な新聞は以下の通りです。棚にない分は、書庫にありますので、カウンターまでお問い合わせください。

*信濃毎日新聞 (1980年～)・夕刊 (1983年～2023年9月)
*朝日新聞 *産経新聞 *中日新聞 *日本経済新聞
*毎日新聞 *読売新聞 *THE JAPAN TIMES …各3年分
*長野市民新聞 (1996年～) *週刊長野 (1985年5月～) …など

なお、1980年(昭和55年)以前の信濃毎日新聞は館内2階にある信毎データベースにて閲覧することができますので、そちらもご利用下さい

例)『信濃毎日新聞』

2024年5月21日 27面「辞退63%—裁判員なお高い壁 開始15年、12万人が経験

死刑判決46人・無罪は157人 参加後は「良い経験」が96%だが…市民感覚反映へ」

2024年5月22日 21面「裁判員制度15年 長野地裁、経験者の声

素人が死刑判断、無理がある／とてもいい経験、広く共有を」

5 雑誌記事

雑誌記事も新しい情報です。以下に裁判員制度についての雑誌記事をいくつか紹介します。

「裁判員裁判の歩みとこれから〈3〉—私の約12年間の裁判員裁判の実践—」

／『判例時報』2024年6月21日号

「裁判員制度」／『たあくらたあ』Vol. 17

*判例を調べる 『判例時報』1992年4月1日号～(永年保存)

これはほんの一例です。雑誌の保存期間は概ね3年なので、今後除籍されることがあります。古い記事をご覧になりたいときや、記事を検索したい場合には、カウンターまでご相談ください。

6 データベース

ご利用の方は長野図書館 2 階カウンターにて「利用者用端末使用申込書」を記入し、お申込みください。

「官報情報検索サービス」

昭和 22 年 5 月 3 日（日本国憲法施行日）分から直近までの官報の内容を、日付やキーワードを指定して検索・閲覧できます。

「D1-Law 法情報総合データベース」

「第一法規 法情報総合データベース」が提供する機能のうち「現行法規（現行法規検索）」がご利用いただけます。

7 視聴覚資料（CD、カセット、DVD など）

『裁判員制度—もしもあなたが選ばれたら—』中村 雅俊、西村雅彦ほか／出演 DVD（327/サ）

『裁判員—選ばれ、そして見えてきたもの—』村上弘明ほか／出演 DVD（327/サ）

『評議』中村 俊介ほか／出演 DVD（327/ヒ）

『総務部総務課山口六平太 裁判員プロジェクトはじめます!』アニメ DVD（327/サ）

*DVD は 1 階カウンター奥にあり、館内閲覧のみです。（あつ太君からは検索できません）

8 インターネット

インターネットでも、新しい情報を得ることができます。ただし、あらゆる情報が氾濫しているので、信頼できる情報かどうか見極める必要があります。いくつか見比べて判断するのがよいと思います。裁判員制度に関するサイトには、次のようなものがあります。

* 法務省：https://www.moj.go.jp/keijil/saibanin_index.html

* 最高裁判所 裁判員制度：<https://www.saibanin.courts.go.jp/index.html>

* 日本弁護士連合会 裁判員制度：https://www.nichibenren.or.jp/ja/citizen_judge/index.html

* 法テラス：<https://www.houterasu.or.jp/index.html>

* 長野地方裁判所／長野家庭裁判所／長野県内の簡易裁判所：

<https://www.courts.go.jp/nagano/index.html>

9 裁判に関する相談事例の紹介

【明治 19 年ごろの「長野裁判所」に関する資料を見たい】

『長野市誌 第 5 巻 歴史編 近代 1』長野市（N213/ナ/5）

『長野県史 近代史料編 第 4 巻 軍事・警察・司法』長野県史刊行会（N209/ナ/4）

『信濃毎日新聞に見る一一〇年 明治・大正編』信濃毎日新聞社（N209/シ）

10 最後に

このように、「裁判員制度」といっても、様々な分類、種類の資料があることがわかります。検索のキーワード選びによって、結果はずいぶん異なります。色々な言葉で検索をしてみてください。私たちは、みなさんが求めている資料にたどり着くための手助けをしています。探し方がわからない等、お困りの事がございましたら、カウンターまでお気軽にご相談ください。